

資政局の活用

資政局の活用は、戦時体制の確立に資する重要な手段である。...

本年度の産業補助額

合計一億萬圓

内地の開墾に力を盡す

第一期に廿萬町歩

農林省で計畫する

芳澤公使

佛政府の大節約

青木次官問題

公正幹部會

長野事件押問答

印紙税令適用の疑義を研究

東三省を三方から攻撃

蒙古侵略は誤傳

逆鋒の峯を巡遊後御渡鮮

松寺局長一行



世界女權聯盟大會

本年の産業補助額

合計一億萬圓

内地の開墾に力を盡す

第一期に廿萬町歩

農林省で計畫する

芳澤公使

佛政府の大節約

青木次官問題

公正幹部會

長野事件押問答

印紙税令適用の疑義を研究

東三省を三方から攻撃

蒙古侵略は誤傳

逆鋒の峯を巡遊後御渡鮮

松寺局長一行

本年の産業補助額

合計一億萬圓

内地の開墾に力を盡す

第一期に廿萬町歩

農林省で計畫する

芳澤公使

佛政府の大節約

青木次官問題

公正幹部會

長野事件押問答

印紙税令適用の疑義を研究

東三省を三方から攻撃

蒙古侵略は誤傳

逆鋒の峯を巡遊後御渡鮮

松寺局長一行

本年の産業補助額

合計一億萬圓

内地の開墾に力を盡す

第一期に廿萬町歩

農林省で計畫する

芳澤公使

佛政府の大節約

青木次官問題

公正幹部會

長野事件押問答

印紙税令適用の疑義を研究

東三省を三方から攻撃

蒙古侵略は誤傳

逆鋒の峯を巡遊後御渡鮮

松寺局長一行

本年の産業補助額

合計一億萬圓

内地の開墾に力を盡す

第一期に廿萬町歩

農林省で計畫する

芳澤公使

佛政府の大節約

青木次官問題

公正幹部會

長野事件押問答

印紙税令適用の疑義を研究

東三省を三方から攻撃

蒙古侵略は誤傳

逆鋒の峯を巡遊後御渡鮮

松寺局長一行

京釜本線けさ十時

京城發から開通

臨時列車は夕六時

二千の人力夜工事を進む

【東京二十三日電】京釜本線は、昨日午後三時より、臨時列車の運行を開始した。臨時列車は、京城發から開通し、夕六時に釜山に到着する。この臨時列車は、二千の人力夜工事を進めるためのものである。京釜本線の復旧は、昨日午後三時から開始された。この復旧作業は、昨日午後三時から開始された。この復旧作業は、昨日午後三時から開始された。

全義水中に没す

罹災民は五百餘名

水害各地の

【東京二十三日電】全義は、昨日午後三時から、水害に遭った。罹災民は五百餘名に達した。水害は、各地で発生した。水害は、各地で発生した。水害は、各地で発生した。



雨あがる一子供の魚堀ひきのふ往十里て

貨車の損害

は少ない

北鮮郵便物

は海路送り

殉職水田乗務員の

しめやかな葬儀

昨日大田で機関係葬

溺死す

東洋水災被害

土未課繰出

徹夜警戒す

洛東江危険に瀕す

宮城内の

大膳寮から出火

工事人の不注意から

直ちに消し止む

手紙の山に

郵便局の大騒ぎ

行装一時に到着し

観衆の中へ

飛行機突入

少年少女三名即死

航空演習中の椿事

疑はれた宿直の

教諭悶死す

工業生の金庫破り

三木氏書會

叙位叙勲

廿三日発表

幸徳事件の

飛松出獄す

十七年振りに

全鮮野球中央選

けふ火蓋を切る

新進の四チーム顔を合し

京城運動場の壯觀

豪雨に

押つけられた

トラップを

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

蹴り飛ばす

今日

戦球野

アマチュア

仁川機關區

京城一工作

同四時

場所

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

今日

戦球野

アマチュア

仁川機關區

京城一工作

同四時

場所

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

今日

戦球野

アマチュア

仁川機關區

京城一工作

同四時

場所

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

今日

戦球野

アマチュア

仁川機關區

京城一工作

同四時

場所

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

今日

戦球野

アマチュア

仁川機關區

京城一工作

同四時

場所

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

今日

戦球野

アマチュア

仁川機關區

京城一工作

同四時

場所

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

京城グラウンド

山中望遠作

[illegible]

無透明なものである。然るに麻痺に在るる小瓶をツップに取つて、麻痺液と鹽珠や瀝瀝のあつた事が、衆人目でも能く判る。

藥効の立證法

大學病院の處方でも、大衆藥士の瀝瀝でも注射も、

麻痺液、瀝瀝が無くならば、藥効が無いと言つても宜い。

商會の藥を要り、服藥の翌日より、麻痺液や瀝瀝が目に於て減少する。

これが大衆藥士の證明より藥の有効なる立派な證據である。

ばい毒

藥合請

發賣責任者 有田 吾松

大板心醫務所南邊
東京日本橋區四

油 金 鳥

此油係由
英國倫敦
石叻坡文華街
石叻坡文華街
石叻坡文華街

廉 石

い

高いは、其品物の眞價に
依る事です。金錢の多寡には
依りません。

観としての

○ミツワ石鹼の眞價は實に
優秀無比として既に周く世に認
められて居ります。即ち、お廉
さに於ても亦、無比なる所以て

[illegible]

馬吐告

京日俳句

高嶺盧子選

田山 西村 落部
梅樹坊貼しし梅門の高きかな
びしくし鳴る板の間や河越 風雪
成興 須永 萬葉
原嶺と云ふはあらねど三つ三
龍山 池尻 船越
硯を出し鎌あらしとはばきめ
硯の目をこそよめきかりしほつ
野嶺に沈みしききみゆ小む龍
股脚に沈みしききみゆ小む龍
京城 龜山 赤力
鶴の嶺の更に出所来し安堵とな
様上けし黄龍嶺と云れく

土曜句會(京城 藝園)

山崎のほらしし雨城道哉 高嶺
狂田(道崎らしし雨城道哉 高嶺
京町明りてふとめ 松本 日野子
下草をさへ 馬場 日野子
散道哉火や射しぬに上る哉
たを致し 三井 日野子
雨風や故來ぬとて 藤原 日野子
羽衣を立 雨初初道哉 龜山
左入(一)度盛しに御下りて

(朝明)の六九丸羽衣水城

十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

二十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

三十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

四十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

五十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

六十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

七十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

八十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

九十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百零九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百一十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百二十九年(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百三十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百四十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百五十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百六十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百七十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十二日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十六日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十七日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十八日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百八十九日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百九十日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百九十一日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百九十二日(朝明)の六九丸羽衣水城



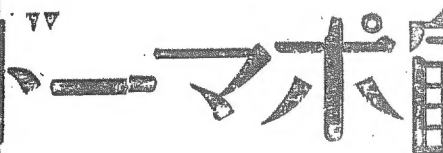
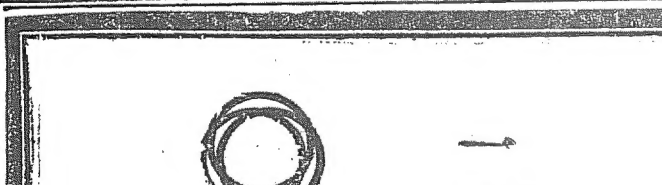
一百九十三日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百九十四日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百九十五日(朝明)の六九丸羽衣水城

一百九十六日

[illegible]

化学上の純
 芳香水精
 用 經 和
 分を残さず
 半途に滯筋
 の皮膚毛髮
 なり最も

番 ばん
 お徳用な とくよう
 ミツワ
 ミツワ石鹼木桶

石鹼たるは勿論……
泡深微細……作
洗滌に際して石鹼
……溶解性適度……
れす……特に邦人
の洗滌に最適の質
家庭經濟に適ふ……

五時行場
 一謝
 豐滿
 八廿
 廿一
 廿二
 廿三
 廿四
 廿五
 廿六
 廿七
 廿八
 廿九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

[illegible][illegible][illegible]

鳳山縣守 李承勳

[illegible]

木浦線は是を地方の産業
るも、經濟上より見ると

左の表に
補に選
期す宜
大の
義は鐵
急を
するべ
したる
我が
我が
我が

上より見ても、將來の國家建設の大局として見るも、本條の敎諭促進作用を發揮する點に懸念するに處す。今や鐵道事業は國策に對へたる一大綱中私鐵に關する聯絡は政府所轄之とを貫破し、官營のみにて決定せむとする議案尙明瞭なれば、且、早晩の實現を見るべしと雖、其開通の速慢は將馬場への發展を果してする上に大の關係を有するを以て之れを強固に促進するを、地方民衆の福利に於て、大に絶つ可きものあることを、茲に於て我獨り認人は馬場、馬不田、濱沼、海老川町長會合會議識し、其の目的の實現に向て切迫進歩せるべき所なし。

一、某有力者談

大邸の
のある
それが
時座
用を即
階は何
に金十
三萬金
にあり
これに
明

すに
はす
て合
より
もろし
下に進
の殿地
である
圓の密
南には
き金十
三萬金
にあり
これに
明

すに
はす
て合
より
もろし
下に進
の殿地
である
圓の密
南には
き金十
三萬金
にあり
これに
明

吉州郡を通過、月下工部山

十五人では朝鮮は千百六十人、東北は韓に四百五十人足らずである。これは朝鮮の管轄に達せしむるに現在の二億半の人口を收容しうる體で埋れた人口の體では充分な後二億半の人口收容を可能とするであらう。

三菱の手で發掘する計畫

「土郎金」の咸
大連宮

鹽水一樽二千
萬千の大水缸
がない。水缸が高まりさへすれば

破産宣告の處にさつぱり水あげ

みつこし
たがた
間の縫綴糸と
をもつて建

[illegible]

且つ現在學校
萬三千圓の
入手見込金を

[illegible]

決勝戦は八

場）**賽馬**、**球爭奪戰**、**西洋遊藝**
は豊臣の通り二十日指図申し
服帳規程によ
二十八人、**賽馬**
か二十五人、
論が十七人、
において認
意が内陣八百
多人数であつ

實家に赴き、
鐵の各當面
における對策

日 (第二回戰)
 頭(不戰一勝組) A組勝者
 注(不戰一勝組) B組勝者
 八日決勝戦
 同居八幡永坂三とは妻の實家に赴
 途、中賊の爲射撃を受け即死した
 同人は黄色緋の襦衣袴をきこゝた
 八幡永坂三は妻の實家に赴
 途、中賊の爲射撃を受け即死した
 同人は黄色緋の襦衣袴をきこゝた

保工事をいふ

[illegible]

登山大王公園

出場チームは代表者及メンバーを添へて二十八日迄
込まれたし

主催 京城日報 釜山
後援 釜山體育協
山本樂器店運動

子

長、地方、農務、土木、
安、衛生各課長、府尹、
府組頭、常任課長、庶務
課長として防水協議會を確
立し、府内においても大體昨
年、州府においても大體昨
年、防水協議會に基づき近
所を隔くはずで目上各物資
である。

減て
おは

一の鐵門たる新嘉州に於
 狀に充分の注意を拂ひ
 蔓延するにおいては豫
 行ふと共に體面なる檢度
 策をして一步も暇内に蹉
 まいと今日からすでに手
 である

安東の防疫會

在の

の各當局が會同し現在の
ける對策と滿洲にコレラ
合における對策について

道の水源地

行を開始したがそれが五
週程ないうちに静岡が被
襲をうけた。此度被襲
のあかつき貯水池が漏水
毎に一年間をさへも得ら
ずは如何なる戦費にもへ
て完全な貯水池になると

四人に

生命保険

認可を決意

「京電報」從來監査者の生

六日迄に申
立山支局
育協會
運動具部

1997

列車顛

東支線の

【長春特電】長春ハルビン
支線南陽附近にて廿
二日午後九
時、旅客列車は、驚き、
何日復たするや、見込
が、水害の隙、
は、骨殖に入り、数日、

ては

湖に包圍せられ、水が干涸び、死に至る。其の慘状は、見るに堪はず。此の時、我々の隊は、湖を渡り、山に登り、安全な場所に陣取り、休息を取った。

分は聞かぬ。

開したが廿三日午頃か
 である
 京城釜山嶽 京城木浦嶽
 光州嶽
 地方集
 平壤實業青年會 二十
 視會を二十四日夜半
 に於て開
 舟遊會 伊達平岡警務
 十五日有志を招待大興
 會を開く
 系井女史講演 目下韓
 巡迴講演の希望社、の
 女史二十八日來韓、
 公會に於て講演を爲さ
 十三日午前八時から停
 會

人

同社を辭し西歸文化協
した
▲倉成南知事 洗浦元山
中の處廿二日臨任▲發
務部長▲岩口成南官房
上
▲佐村成南道禪學 廿二
而へ出張廿一日臨任の
士屋成南地方課長 廿
郡事務監査の爲出張北
の管

[illegible]

內野健兒

斷想


福田義之助

る自^{みづか}覺^{かく}なき沙^み上^{づか}の新^{あたら}

心といたましく苦惨

けれども一歩との

三十八



© 2000 Blackwell Publishers Ltd. *Journal of Internal Medicine* 247: 391–397

苗吹き

ト
リ
ニ

いゝか、これだけ

「サア大變だ、しつかりしてゐなければ、手^でが出さうだ、うんと我^が



神さまがおつしやるには。一番め
とについてくる女をえらべとおつ

少年は、そのさい後にさびしく

踊つたり唄つたりしたものですな
ら、ぐつすり疲れて寝てしまひま

うました。赤い船からは、たくさん荷物が下ろされました。そ

「(をばり)」

[illegible]

季節料理

校つて三分の一だけ心にし、固

株式會社 和光堂大阪支店

もサラくどおいしくたべさす

[illegible]

100

—

全圖

（即ち直ぐに玉露の茶を飲んでも更に其時に隨て無へのです。）

つ
む
ぬ
り
は
みがき

[illegible]

不徳を避くるは即ち

52

100

100

100

07-3047-0

402

